



あかねだい

学校便り 5月号

令和元年5月24日
横浜市立あかね台中学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/akanedai/>



学校教育目標 『自らすすんで、学ぶ・鍛える・共に生きる』

1. 生活や学習の基礎基本を通して、主体的に課題を見だし解決する力を身につけた生徒を育てます。【知】
2. 礼儀や規律を大切に、夢や希望、感謝の心をもった生徒を育てます。【徳】
3. 心身共に健康で、自他の生命や自然を尊重する生徒を育てます。【体】
4. 社会の一員としての自覚と責任をもち、よりよい社会を実現しようとする生徒を育てます。【公】
5. 体験を通して自らの可能性を知り、広い視野に立ったものの見方や考え方を身につけた生徒を育てます。【開】

より良い教育環境をめざして

学校長 栗原 秀樹

今年の大連休は、改元にもなう祝日により10日間という長いものとなりました。天候はやや雨が多くあったものの、概ね恵まれたものでした。子どもたちを始め多くの方にとって有意義な時間を過ごすことができましたのではないのでしょうか。年度末・年度初めの緊張感から、溜まっていた疲れをいやす良い機会となりました。

さて、連休明けの16日(木)～18日(金)に3年生は修学旅行に神戸・京都へと行ってきます。古都の風情に日本の歴史を五感で感じるとともに、阪神淡路大震災を通じた人間が生きる知恵を学び、生徒にとって大いに充実した修学旅行になってほしいと願っています。詳しいことは、また改めてお伝えしますが、ここでは準備を含めた教職員の取組についてお伝えします。

2泊3日の宿泊行事は、行ってしまえばあっという間に終わりますが、その3日間のために非常に多くの時間をかけて準備を行っています。目的地の選定や旅行業者の選定から始まります。目的地が決まれば下見を実施し、旅程の内容を確認しながら安全面や管理面での課題を確認します。その後、全体の旅程や行動計画を下見に基づいて立案していきます。毎年行っている場所であっても、引率する教職員と参加する生徒が異なるため丁寧な計画の立案が必要です。

宿泊行事はその準備と当日の取組を通して、子どもたちの主体的な取組により生徒の自治力や人間関係形成力を高めることもねらいです。生徒の実行委員会を組織し、生徒自らがスローガンやきまり、係の目標決めなどを特別活動や総合的な学習の時間を中心に進めていきます。修学旅行では、班別自主行動コースの計画・検討など総合の時間などを多く使い行います。いずれも子どもたち自身が充実感や達成感を味わえるならばと、教職員は多くの労苦をいとわず支援・指導しています。また、当日は子どもの安全確保のために早朝から深夜まで指導と見守りを行っています。



今、教職員の働き方改革が大きな柱となっています。本校の教職員も日頃から、授業準備や教科指導はもとより生活指導、行事の準備・運営、部活動指導、文書処理など目が回るほどの業務に日々追われているのが現状です。その中でも、気になる子どもたちのために情報を共有し、家庭はもちろん、関係機関とも連携し対応しています。今後、新しい学習指導要領による教育課程の編成に伴い、働き方改革の視点からも行事等の見直しなどを行う予定です。教育の質を落とさず、効率的な学校運営となるよう日々校務の見直しを進めていきますので、どうぞ御理解・御協力をお願いいたします。

最後になりますが、恩田地区における農道への街灯整備につきましては、御尽力いただきました関係各位の皆様にご礼申し上げます。本校生徒が安心して登下校できることになり、大変うれしく思っています。

学校行事がはじまります

各学年の先生にお話を伺いました。

○ 1 学年遠足 5月28日（火）

場所：長井海の手公園ソレイユの丘

スローガン「花鳥風月～絆を深め、最高の思い出を作ろう～」

Q 「長井海の手公園ソレイユの丘」とはどんなところですか？

A 21.3ha の広大な敷地をもつ農業体験型総合公園です。花畑や農園の他、様々なアトラクションやバーベキュー場、ふれあい動物村などがあります。

Q どんな活動をしますか？

A 現地に到着してから、昼食に向けて飯ごう炊さんをします。
班で協力し、おいしいカレーライスをつくる予定です。
昼食後は、学年の団結を深めるため係が中心となり学年レクを行います。

Q 今どんな準備をしていますか？

A 入学してから遠足当日まで準備期間が短いので、実行委員は学級委員の人達に兼ねてもらい、実行委員会を立ち上げました。学習では、GW の 10 連休を利用して三浦半島についての調べ学習及び掲示発表を行いました。

Q この遠足を通して、どのようなことを学んでもらいたいですか？

3年間、様々な行事の中で、うまくいくこともいかないことも経験することでしょう。そんな中で、一人ではできないことも、みんなで「どうやったら乗り越えられるか」を考えることが大切です。遠足でそのきっかけを学んでほしいです。

○ 2 学年 自然教室 5月26日（日）～28日（火）

長野県白樺湖方面

スローガン「共生・協緑」

Q どんな活動をする予定ですか？

A 1 日目は班で協力したオリエンテーションと飯ごう炊さん
2 日目は学級から学年へ ハイキングとキャンドルファイヤー
3 日目は牧場体験
です。

Q 牧場ではどんな体験をしますか？

A これは内緒です。(笑) お楽しみに。

Q 今どんな準備をしていますか？

A 1 年生時には長野県についての調べ学習および発表会をしました。
2 年生になってからは実行委員会を立ち上げ、学年全体の盛り上げをしています。

Q この自然教室を通して、どのような力を身につけてほしいですか？

A 生徒が決めたスローガンの言葉どおり、世の中のすべての存在が共に生きているということを感じ、学校で出会った仲間と協力することで、さらなる素敵な体験を手に入れてほしいです。

○3学年 修学旅行 5月16日(木)～18日(土)

京都・神戸方面

スローガン「温故知新

ふるきよきこうけい
～古黄良黄神京を見て心の和を感じよう～

Qどんな活動をしますか？

A 1日目は神戸の「人と防災未来センター」で阪神・淡路大震災に関する学習、
2日目は京都でタクシーによる班別自主行動、3日目は体験学習として能を実際に体験し、嵐山を班別に見学します。

Q今年ならではの企画はありますか？

A 3日目の能体験学習です。詳しく知らない人が多い能の世界を、丁寧に面白く教えていただきます。また、各クラスの代表者が実際に能舞台に立ちます。

Q今どんな準備をしていますか？

A 昨年は京都について調べ学習をし、発表したり、神戸の震災についてのVTRなどを見て事前学習をしました。また、係別に仕事内容を確認し、修学旅行が成功するように一人ひとりが当日に向けて準備しています。

Qこの修学旅行を通して、どのようなことを学んでほしいですか？

京都が町全体が日本の歴史や文化を語る重要文化財です。世界に誇れる日本の文化をぜひ体感してほしいです。また、神戸の震災学習では、24年前の阪神・淡路大震災を教訓に、今後災害にあったときに自分たちができること、すべきことは何かを考え、災害後復興した道のりを知り、人々の絆の大切さを考えるきっかけになってほしいと思っています。

あか中生、頑張っています(部活動の記録等)

- 陸上競技 **第53回 神奈川県中学校陸上競技選手権大会**
男子共通 110mH 第6位、男子共通 4×100mR 第3位
- ソフトテニス(女子) **青葉区民大会** 団体戦優勝
春季横浜市ソフトテニス選手権大会 団体戦ベスト16
- バドミントン **青葉区学年別大会**
男子シングルス(2年生の部) 3位、女子シングルス(1年生の部) 3位
女子ダブルス(2年生の部) 5位、女子ダブルス(1年生の部) 5位
- 卓球 **青葉区大会** 団体の部 女子 第1位、男子 第2位
横浜市春季大会 団体の部 男子 第5位
- 音楽 **全日本リコーダーコンテスト(3/30 江戸川区総合文化センター)**
中学生 三重奏の部 銀賞 四重奏の部 銅賞 合奏の部 銀賞
- 外部団体：硬式テニス **横浜市中学校テニス大会**
男子シングルス 第6位、女子シングルス 第7位、男子ダブルス 第8位

部活動夏の大会・コンクール予定(6月開催分)

- サッカー 6月29日～ 市総体サッカー競技の部 <会場：未定>
- ソフトテニス(男子) 6月1日 青葉・都築地区大会(個人戦) <奈良中学校>
6月30日～ 市総体団体戦 <瀬谷本郷・清水が丘>
- ソフトテニス(女子) 6月16日 青葉・都築地区大会予備戦(個人戦) <奈良中学校>
- 女子バレーボール 6月30日(日) 青葉区夏季大会 <山内中学校>
- バドミントン 6月22日 青葉区夏季大会(男子個人) <あざみ野中学校>
6月23日 青葉区夏季大会(女子個人) <あかね台中学校>

※未定の部分や変更の可能性もございますので、詳しくは各部活動顧問へご確認ください。

第9回 あかね台中学校 体育祭

《 色別抽選会結果 》

令和元年度 体育祭スローガン

「あか中魂 勇猛果敢」

	白組	青組
1年	1組・3組	2組・4組
2年	1組・3組・4組	2組・5組
3年	1組・5組	2組・3組・4組

6月6日(木)あかね台中学校の第9回体育祭が行われます。昨年度までは縦割り三色(赤・白・青)の色別対抗戦で行っていましたが、本年度は学年別で学級対抗を行いながら、縦割り二色(白・青)の色別対抗戦を行います。つまり、各クラスが獲得してきた得点で学年の中で順位を決め、さらにその得点を色の得点として合算し、白と青で対抗戦を行っていきます。

プログラムも大きく変更があります。生徒たちは個人種目として、走種目(短距離走・二人三手)から1種目、アスレチック種目(海底突破・山頂突破)から1種目を選択し、クラスとして、長縄跳び・綱引き・学年種目に挑みます。今年度の学年種目は、1年生は「騎馬リレー」を行います。3人の騎馬の上に一人騎手が乗り、次の走者に帽子のバトンを渡していきます。2年生は「飛びつきリング」を行います。中央にあるタイヤを目指し、男女に分かれて対戦します。つかんだタイヤをラインの内側に全て引き入れたら獲得。速さと力、作戦の3つが合わさって勝利をつかむことができる競技です。そして、3年生は勇ましくお互いの帽子を奪い合う「騎馬戦」を行います。そして、クラス代表が出場する学級対抗リレーと色別対抗リレーがあります。

また、準備体操にも変更を加えました。色ごとの団結を高めるために、3年生の体育祭実行委員が各色の準備体操を創作しました。曲に合わせて隊形移動をしながら行います。さらに、以前までの「演舞・組体操」から「全校演技」に変更し、全校生徒でのダンスに挑戦します。1年生は「過去」というテーマで、バルーンと組体操の演技を披露します。2年生は「新しい風・希望」というテーマで、行進を伴った集団行動を曲に合わせて演技します。3年生は「未来」というテーマで、リズムダンスを披露します。そしてフィナーレは、3年生の代表生徒が創作した振付を、全校生徒で踊ります。練習では、より良い演技になるように声をかける姿や、分からない所を積極的に教え合う姿、ダンスの振りを丁寧に説明しながら教える姿、一生懸命練習し汗だくになりながら踊る姿など、一人ひとりが積極的に活動しています。

従来通りの色別を残しつつ、学級間同士の戦いをより色濃く出した今年の体育祭、どのクラスも色別優勝・学年優勝を目指し頑張ります。どうぞ熱い声援をお願いいたします。

《 教職員色別抽選会結果 》

白組	松本副校長先生 渡邊先生 鈴木(初)先生 海老沢先生 藤田先生 石川先生 林先生 青木先生 細見先生 見上先生 島先生
青組	栗原校長先生 増田先生 一戸先生 村田先生 口リ先生 鈴木(綾)先生 國井先生 高嶋先生 木村先生 吉井先生 穴戸先生 川田先生

《 種目説明 》

- ※二人三手・・・二人三脚が脚を結んで行うのに対して、二人三手は腕を結んで行います。
- ※海底突破・・・ハードルを4台くぐる ⇒ 麻袋をはいてジャンプ ⇒ ネットをくぐり抜ける
- ※山頂突破・・・ハードルを4台飛び越える ⇒ 平均台の上を渡る ⇒ 跳び箱を飛び越える
- ※綱引き・・・全クラス対抗のトーナメントで行います。あか中最強クラスが決まります。

